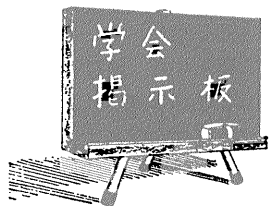


番号7の試料が試料3～8の中ではいささか大きい値を示しているのは、膠結物質によるセメンテーションの影響が強く出ているためであろう。このように表4に含まれる試料のうち番号7を除いたものが $p_r - p_e$ について3つのグループに分けられるということは、それぞれの間に不整合を想定することによって容易に説明される。なぜならグループごとにかつて受けた最大

の有効応力と現在受けている有効応力との差($p_r - p_e$)がほとんど同じであるからである。ちなみにグループごとのこの平均値は上位よりそれぞれ 63.0 kg/cm^2 、 82.0 kg/cm^2 および 113.5 kg/cm^2 である。ただし先に述べたような理由から、中位のグループの平均値には番号7の試料に関する値は入っていない。

(つづく)



・日本地質学会

1. 昭和51年4月3日(土)～4月5日(月)
2. 日本地質学会第83年総会ならびに年会
3. 松本市浅間温泉 社会文化会館 ならびに 信州大学理学部 および教養部講義室
4. 日本地質学会
5. 東京都本郷郵便局私書箱100号 日本地質学会 行事委員会 (電話(03)252-7242) および 松本市旭3丁目1-1 信州大学理学部地質学教室内 日本地質学会第83年々会準備委員会 (電話(0263)35-4600 内線4161)
6. 4月6～7日にわたって 8コースの見学旅行がある。なお 84年会は高知で行なう予定。

・日本火山学会

1. 昭和51年5月17日(月)～19日(水)
2. 日本火山学会1976年度春季大会
3. 東京大学地震研究所
4. 日本火山学会
5. 東京大学地震研究所内日本火山学会
東京都文京区弥生1-1-1 (☎113) 電話(03)813-7421

・日本古生物学会(その1)

1. 昭和51年6月27日(日)
2. 日本古生物学会 117 回例会
3. 広島大学総合科学部 広島市東千田町1-1-89
4. 日本古生物学会
5. 仙台市青葉山 東北大学理学部地質学古生物学教室
小高民夫 電話(0222)22-1800

・日本古生物学会(その2)

1. 昭和51年10月4日(月)
2. 日本古生物学会 118 回例会
3. 北海道大学理学部 札幌市北区北10条西8丁目
4. 日本古生物学会
5. 仙台市青葉山 東北大学理学部地質学古生物学教室
小高民夫 電話(0222)22-1800

・石油技術協会

1. 昭和51年5月26日(水)～29日(土)

5月26日 総会および特別講演

- 27-28日 個人講演およびシンポジウム
- 29日 巡検
2. 第41回石油技術協会総会
3. 秋田市秋田大学鉱業博物館 総会および特別講演
同 鉱山学部 個人講演およびシンポジウム
4. 石油技術協会
5. 東京都千代田区大手町1-9-4 経団連会館4階
石油技術協会 半田成夫

・Regional Committee on Pacific Neogene Stratigraphy, Commission on Stratigraphy, International Union of Geological Sciences

1. May 16-21, 1976
2. First International Congress on Pacific Neogene Stratigraphy
3. The Science Council of Japan, Tokyo
4. The Science Council of Japan (日本学術会議)
5. CPNS Organizing Committee,
The Science Council of Japan,
7-22-34, Roppongi, Minato-ku, Tokyo 106, Japan

・国際会議

1. 1976年7月13日(火)～17日(土)
2. 基盤新構造に関する第2回国際会議
3. Delaware 大学 Delaware 州 アメリカ
4. NASA, USGS
5. Dr. Yngvar W. Isachsen, Geological Survey of
New York, State Education Build.,
Albany, New York 12234

・第25回万国地質学会議

1. 昭和51年8月16日(月)～25日(水)
2. 25th International Geological Congress
3. シドニー (オーストラリア)
4. Australian Organization Committee
5. The Secretary General, 25th International Geological Congress, P. O. Box 1892, Canberra City, AGT 2601, AUSTRALIA

[注] 1. 開催年月 2. 会合名 3. 会場 4. 主催者
5. 連絡先(掲載順位は原稿到着順)